

# 業務状況説明書

(令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

富士見市下水道事業

## 1 令和2年度上半期の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して水洗便所化人口で、744人(0.68%)の増加となっており、1日平均処理水量は4,647m<sup>3</sup>の増加、有収水量は、164,940m<sup>3</sup>の増加となっております。

区 分 \ 年 度	令和2年度 上半期	令和元年度 上半期	比 較	
			増 減	増減率 (%)
水洗便所化人口(人)	109,913	109,169	744	0.68
1日平均処理水量(m <sup>3</sup> )	37,547	32,900	4,647	14.12
有 収 水 量(m <sup>3</sup> )	5,321,862	5,156,922	164,940	3.20

#### イ 建設改良事業

公共下水道の汚水事業につきましては、水谷東ポンプ場ゲート電動機交換工事(水谷東1丁目地内)を実施しています。雨水事業につきましては、砂川堀第2雨水幹線改修工事(大字勝瀬地内)を実施しています。特定環境保全公共下水道事業につきましては、新河岸第16-1-1処理分区(大字下南畑地内外)の管渠築造工事を実施しています。

### (2) 経理の状況(税込)

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

#### ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
事業収益	1,889,720	1,017,199	53.83	事業費	1,567,066	237,282	15.14
営業収益	1,322,346	825,000	62.39	営業費用	1,434,399	172,848	12.05
営業外収益	567,373	192,027	33.85	営業外費用	131,617	64,432	48.95
特別利益	1	172	17,206.00	特別損失	550	1	0.26
				予備費	500	0	0.00

#### イ 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入				支 出			
科目	予算現額	執行額	執行率	科目	予算現額	執行額	執行率
資本的収入	1,527,986	68,997	4.52	資本的支出	2,435,229	1,136,965	46.69
企業債	1,259,600	0	0.00	建設改良費	1,724,127	790,496	45.85
国庫(県)補助金	201,620	0	0.00	企業債償還金	710,102	346,469	48.79
負担金	66,766	68,997	103.34	予備費	1,000	0	0.00

## 2 令和元年度決算の状況

### (1) 事業の概況

#### ア 業務

事 項	令和元年度		平成30年度		比 較			
					増 減		比 率	
現在処理区域内人口(A)	110,094	人	109,691	人	403	人	100.37	%
行政区域内人口(B)	111,936	人	111,463	人	473	人	100.42	%
普及率(A)/(B)	98.35	%	98.41	%	△0.06	%	—	
水洗便所化人口(C)	109,103	人	108,701	人	402	人	100.37	%
水洗便所済戸数	55,394	戸	54,915	戸	479	戸	100.87	%
水洗化率(C)/(A)	99.10	%	99.10	%	0.00	%	—	
年間処理水量	12,829,821	m <sup>3</sup>	11,713,622	m <sup>3</sup>	1,116,199	m <sup>3</sup>	109.53	%
年間有収水量	10,384,102	m <sup>3</sup>	10,393,265	m <sup>3</sup>	△9,163	m <sup>3</sup>	99.91	%
1日平均処理水量	35,150	m <sup>3</sup>	32,092	m <sup>3</sup>	3,058	m <sup>3</sup>	109.53	%

#### イ 建設改良事業

公共下水道の汚水事業につきましては、新河岸第12-2-1処理分区（上沢1丁目地内）を25.0m、柳瀬第9処理分区（大字水子地内）を24.1m、それぞれ単独事業として合計49.1mの管渠築造工事を実施しました。

また、特定環境保全公共下水道事業においては、引き続き生活環境改善や水質保全を目的に、大字下南畑、大字南畑新田地内の整備を進めております。

## (2) 経理の状況

### ア 収益的収入及び支出

事業収益が 1,730,969,929 円(税込金額 1,811,636,473 円)で前年度対比 0.6%の減となり、事業費用では 1,470,530,307 円(税込金額 1,529,775,102 円)で前年度対比 2.1%の増となりました。この結果、260,439,622 円の純利益となりました。

### イ 資本的収入及び支出

収入は 742,273,800 円(税込金額 742,688,216 円)で支出が 1,223,450,678 円(税込金額 1,262,995,614 円)となりました。なお、資本的収入(翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額 260,380,000 円を除く)が資本的支出に不足する額 780,687,398 円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,149,220 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 21,421,749 円、過年度分損益勘定留保資金 659,466,110 円及び当年度分損益勘定留保資金 98,650,319 円で補填しました。

### 収益的収入及び収支(税抜)

(単位:円)

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
事業収益	1,730,969,929	100.00	事業費	1,470,530,307	100.00
営業収益	1,210,559,682	69.93	営業費用	1,320,775,451	89.82
営業外収益	502,086,216	30.05	営業外費用	149,598,520	10.17
特別利益	324,031	0.02	特別損失	156,336	0.01

### 資本的収入及び収支(税込)

(単位:円)

収 入			支 出		
科目	決算額	構成比	科目	決算額	構成比
資本的収入	742,688,216	100.00	資本的支出	1,262,995,614	100.00
企業債	511,800,000	68.91	建設改良費	544,067,030	43.08
国庫(県)補助金	160,400,000	21.60	企業債償還金	718,928,584	56.92
負担金	70,488,216	9.49			